

I 施設の概要		施設コード	S05-04-01		
施設名	ゆいの森あらかわ				
所在地	荒川区荒川二丁目50番1号				
部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）		
	建築	23～28年度	6,655,091	831,606	3,817,000
	増改築①				2,006,485
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成29年1月31日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成29年3月26日	職員数	85	20	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上5階・地下1階		
面積	敷地面積			4,111 m ²	
	延床面積			10,944 m ²	
設置目的・経緯	利用者が自ら学び体験し、人と人が交流できる地域の文化やコミュニケーションの拠点づくりを推進する。				
関連部署	地域図書館課				
根拠法令等 設置条例	荒川区立ゆいの森あらかわ条例				
駐車場の状況	12台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	370台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



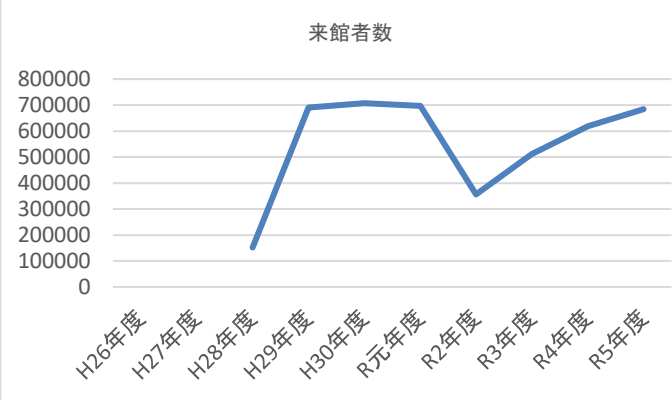
管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	(1) ゆいの森あらかわ事務管理・運営に関する事業 (2) ゆいの森あらかわ子どもひろば運営等に関する事業 (3) 吉村昭記念文学館推進事業 (4) 中央図書館運営事業					
対象者	区民等					
運営時間等	運営時間	午前9時00分～午後8時30分				
	休日	毎月第3木曜日、特別整理日、年末年始 他				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	来館者数	355,860	510,961	618,902	684,244	700,162
	利用登録者数	27,507	31,994	34,739	39,728	43,020
	所蔵資料数（点）	413,563	419,233	427,517	433,463	445,731
	貸出利用者数（人）	151,414	182,970	271,778	287,860	284,319
	貸出資料数（点）	608,091	738,031	744,966	738,892	730,701
	開館日数（日）	289	335	338	339	338
	イベント開催数（回）	321	350	405	456	488
に指定 等管理 費理						
備考	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月8日～5月29日まで臨時休館					

		勘定科目	R4年度	R5年度	差額			勘定科目	R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	389,509	382,083	▲ 7,426	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	313,840	306,471	▲ 7,369		国庫支出金	3,298	2,752	▲ 546	
		維持補修費	6,549	11,954	5,405		都支出金	2,666	2,699	33	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	3,703	4,046	343		使用料及び手数料	7,291	8,427	1,136	
		減価償却費	252,900	252,691	▲ 209		その他	6,758	7,348	590	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	20,013	21,226	1,213	
		賞与・退職給与引当金繰入額	10,337	13,090	2,753		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 956,825	▲ 949,109	7,716	
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 7,933	▲ 7,364	569	
		行政費用合計(b)	976,838	970,335	▲ 6,503		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 964,758	▲ 956,473	8,285	
特別費用(g)	0	833	833	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲ 833	▲ 833	当期収支差額(e)+(h)	▲ 964,758	▲ 957,306	7,452				
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	流動負債	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
		収入未済	200	0	▲ 200		還付未済金	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	259,588	260,154	566	
	固定資産	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	9,290	13,371	4,081		
		有形固定資産	6,635,838	6,391,014	▲ 244,824	その他の流動負債	0	0	0		
		土地	1,622,139	1,622,139	0	固定負債	1,941,766	1,670,174	▲ 271,592		
		建物	6,431,429	6,431,429	0	特別区債	1,844,208	1,584,055	▲ 260,153		
		建物減価償却累計額	▲ 1,453,834	▲ 1,696,168	▲ 242,334	退職給与引当金	97,558	86,119	▲ 11,439		
		工作物等	63,760	63,760	0	その他の固定負債	0	0	0		
		工作物等減価償却累計額	▲ 27,657	▲ 30,147	▲ 2,490	負債の部合計	2,210,644	1,943,699	▲ 266,945		
		無形固定資産	111	79	▲ 32	正味財産	4,461,926	4,475,146	13,220		
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	4,461,926	4,475,146	13,220		
		その他の固定資産	36,421	27,752	▲ 8,669	負債及び正味財産の部合計	6,672,570	6,418,845	▲ 253,725		
		資産の部合計	6,672,570	6,418,845	▲ 253,725						
		備考	行政費用では、主に給与関係費及び物件費（光熱水費）が減少し、施設の維持補修費が増加している。行政収入では、補助金終了に伴う国庫支出金が減少しているが、来館者の増に伴い地下駐車場使用料、カフェ・自動販売機の貸付料（使用料及び手数料）及び乳幼児一時預かり利用料（その他）が増加している。								

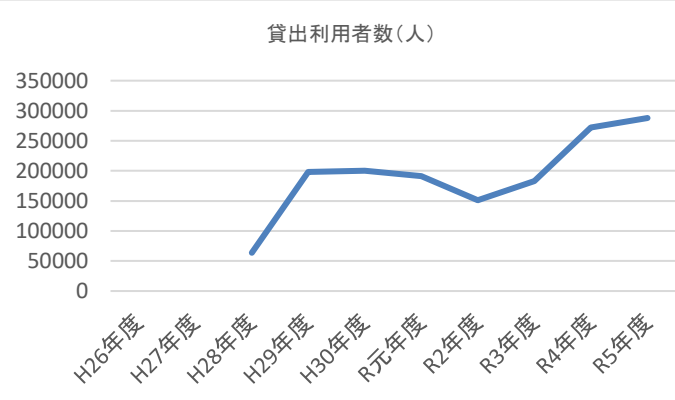
	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	15	19.0	23	26.6	
	1㎡当たりコスト(円)	87,565	92,599	89,260	88,666	
	人にかかるコストの割合(%)	42	38	41	40.7	
	蔵書回転数(貸出冊数/蔵書数)	1	2	2	2	
	貸出1冊当たりコスト	1,576	1,373	1,311	1,313	
	開館1日当たりコスト(円)	3,315,889	3,025,021	2,890,053	2,862,345	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,693	1,983	1,578	1,418	
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストが594円、開館1日当たりのコストが27,708円、利用者1人当たりのコストが160円減少している。これは、行政費用(給与関係費、物件費(光熱水費))が減少したためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	入館者数	目標値 実績値			580,000 618,902	650,400 684,244
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	子どもから大人まで、あらゆる世代に利用され、知の情報発信基地、地域コミュニティの中核施設としての役割を担っており、必要性は高い。					
現状・課題	○安全で安心して滞在できる快適な施設となるよう、利用者のニーズに応えたサービスの提供や利用者の視点に立った環境の整備をさらに行っていく必要がある。 ○いつ来ても新しい発見や変化を感じられる魅力ある施設となるよう、読書を愛するまち・あらかわ宣言及び豊かな心を育む読書のまちづくり条例の趣旨を踏まえた各種事業、イベントや展示等を継続的に実施していく必要がある。 ○区民に身近で愛される施設となるよう、ゆいの森の運営をサポートするボランティアの育成を図っていく必要がある。 ○施設の計画的な修繕の実施や予防保全の観点から施設の中長期的な修繕計画を検討することにより、施設の長寿命化を図る必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○職員の接遇のさらなる向上のための研修等の実施、安全・安心な施設運営・環境の整備 ○イベント、企画展示等の計画的な実施、他部署や関係機関、地域団体等多種多様な団体との連携 ○各種ボランティア講座の開催、ボランティアの活動の場の提供、各種ボランティア団体の交流・連携 ○施設の定期点検等を通じた計画的な修繕の実施、予防保全の観点から施設の修繕計画の検討					
議会、利用者等からの意見	平成29年6月会議 福井県立文学館や、他自治体との交流・連携について 令和2年文教子育て 絵本館のサインの充実について 令和2年文教子育て 本との出会いのきっかけとなる取組について 令和6年6月会議 企画・展示の更なる充実について					



来館者数が令和2年度に減少しているのは、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館やサービスの一部を停止としたためである。



貸出利用者数が令和2年度に減少しているのは、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館やサービスの一部を停止としたためである。